

<日本の语言词汇>--女儿节· (日语发音:「嗨娜嘛子利」)

3月3日是女儿节。「女儿节(偶人节)」也称「桃花节」,是期望女孩健康成长和幸福的节日活动。它是属于「五节」中之一的「上巳节」(日语发音:「苟塞库」)。

传说中,必须忌避「上巳之日」的日子,是从中国汉代开始的。在那个时代,有个人生了三个女孩,但是三天之后,三人都死亡了。人们都认为这肯定是遇到了一种作祟,因此决定用沐浴(日语发音:「眯滋阿眯」)冲洗掉忌讳污秽。祓楔(日语发音:「眯叟给」)。这就是上巳去邪(日语发音:「哈拉义」)之活动的由来。自古以来,在日本有将不净之物(日语发音:「浮搅」)寄托于偶人(日语发音:「嘿头嘎塔」),然后将其流放到河中或大海中,去灾难和邪气(日语发音:「萨义呀库」)之风俗(日语发音:「复修」)。这两种传说结合在一起便是「上巳节」。

桃花节是因为在此季节,正值桃花盛开。并且,桃花有去除邪气(日语发音:「荚气」)即避邪(日语发音:「麻哟给」)之信仰。

<日本のことば> - ひな祭り(ひなまつり) -

3月3日は、「ひな祭り」です。「ひな祭り」は、「桃の節句」とも呼ばれ、女の子の健やかな成長と幸せを願う行事で、「五節句(ごせっく)」のうちのひとつである「上巳の節句」にあたります。

この上巳の日を忌むべき日とされた始まりは、中国の漢の時代のエピソードからとされています。その時代、ある人に三つ子の女の子が生まれましたが、三日後に三人とも死亡してしまいました。人々は、これはきっと何かの祟りに違いないと、「水浴(みずあみ)」をして忌み汚れを流し、「楔(みそぎ)」を行いました。これが上巳の祓(はらい)の行事が生まれた始まりと言われています。日本にも古来より、「人形(ひとがた)」に「不浄(ふじょう)」を託して川や海に流して、「災厄(さいやく)を祓う」という「風習(ふうしゅう)」がありましたので、この二つが合体して「上巳の節句」となりました。

桃の節句と呼ばれるのは、この季節に花を咲かすというのも理由のひとつですが、桃には「邪気(じゃき)を払う」という「魔除け(まよけ)」の信仰があったからだそうです。